

令和6年度 指定管理者の管理運営に対する評価シート

所管課	福祉保健課
評価対象期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
施設種別	社会福祉施設

1. 指定概要

施設概要	名称	大分市多世代交流プラザ						
	所在地	大分市大字野津原800番地						
	設置目的	世代間の交流及び高齢者等の健康の増進を図るとともに福祉に関する市民の自主的な活動を促進することにより、市民の福祉の向上に寄与するため						
	施設の建築年 (又は事業開始年)	平成12年						
指定管理者	名称	社会福祉法人 大分市社会福祉協議会						
	代表者名	会長 江藤 郁						
	所在地	大分市金池南1丁目5番1号 J:COMホルトホール大分4階						
指定管理業務の内容		①管理施設の利用に関する業務 ②福祉に関する各種相談、援助及び指導に関する業務 ③教養の向上及びレクリエーションに関する業務 ④健康の増進に関する業務 ⑤管理施設の維持管理に関する業務						
料金体系		-						
利用料金制		未導入			選定方法		任意指定	
指定期間		令和5年4月1日～令和10年3月31日 (5年間)				導入年度		平成18年度
利用者数 (単位：人)				R5年度 目標④	7,000		達成率 ①／④	66%
H17年度② <small>(直営時又は 制度導入1年前)</small>	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度③	R5年度①	H17年度比 ①－②		R4年度比 ①－③
7,208	8,472	2,628	2,701	4,010	4,653	▲ 2,555		643
管理運営経費の削減額 (直営時比較・前指定期間比較) (単位：千円)								
直営時 管理運営経費(b)	前指定期間 最終年度R4年(c)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(a)	直営時(初年度)比較 (a)－(b)		前指定期間比較 (a)－(c)
6,574	5,274	5,262	5,262	5,274	5,300	▲ 1,274		26
利用者満足度 (%)		満足	やや満足	配置職員数 (人)		直営時又は導入1年目		令和5年度
		65.9	11.7			2		2

2. 評価結果

評価項目及び評価のポイント				配点	評価レベル	得点
1 施設の設置目的の達成（有効性の向上）に関する取組				40		28
(1) 施設の設置目的の達成				20	4	16
①施設の特徴を生かし、施設の効用を高めるための取組がなされているか。						
②施設の設置目的に応じた効果的な広報など情報発信がなされているか。						
③施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組がなされ、その効果があったか。						
【評価の理由】						
利用者数（目標）：（R5）7,000人 利用者数（実績）：（R5）4,653人						
自主事業のうち、高齢者の健康づくり及び生きがい対策の推進を目的とした「スカットボール大会」を4年ぶりに開催したこと等により、利用者数は前年度より640人ほど増加したものの、目標を達成することはできなかった。						
(2) 利用者の満足度				20	3	12
①利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られていると言えるか。						
②サービスの質や量は向上しているか。						
③利用者の苦情や要望、意見を把握し、その対応を行っているか。						
④利用者への情報提供が十分になされたか。						
【評価の理由】						
利用者アンケート結果 【施設の使いやすさ】（R5）満足：65.9% やや満足：11.7% 【職員の対応】（R5）満足：76.2% やや満足：5.4%						
利用者アンケートの結果、施設の使いやすさや職員の対応について概ね満足が得られている。 また、利用者からの意見や要望についてアンケート等を通じて把握し、改善できる部分は対応を行っている。						
2 効率性の向上等に関する取組				30		20
(1) 経費の低減等				20	3	12
①施設の管理運営において経費の縮減が図られているか。						
②清掃、警備、設備の保守点検等の業務について再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫がなされたか。						
③経費の効果的・効率的な執行がなされたか。						
【評価の理由】						
支出額：（R4）6,595,712円 （R5）8,227,007円						
施設の管理運営に係る経費については節減に努めているところではあるが、最低賃金額の引き上げのほか、4年ぶりに「スカットボール大会」を実施したこと等により昨年度と比較して支出額が増加している。						
(2) 収入の増加				10	4	8
①収入を増加させるための具体的な取組がなされ、その効果があったか。						
【評価の理由】						
事業収入：（R4）74,200円 （R5）97,000円						
施設の利用は無料であるが、自主事業実施時に参加者から参加料を徴収している。 4年ぶりに「スカットボール大会」を実施したこと等により参加者が増加したことで、事業収入も増加している。						

3 公の施設にふさわしい適正な管理運営に関する取組		30		18
(1) 施設の管理運営の実施状況		15	3	9
①事業計画等に基づく適切な人員配置や勤務体制となっているか。				
②従事者への教育・研修は、適切に行われているか。				
③地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。				
【評価の理由】				
事業計画等に基づき、利用者サービスに影響しない人員配置、勤務体制を整えている。 また、防災や人権・同和問題等の各種研修を実施している。				
(2) 法令遵守、平等利用、安全対策、危機管理体制など		15	3	9
①関係法令（地方自治法、労働関係法令、通則条例、設置条例等）の遵守等に遺漏はないか。				
②施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切に実施されているか。				
③市民の公平かつ平等な利用が確保されているか。				
④施設の管理運営（指定管理業務）に係る収支の内容に不適切な点はないか。				
⑤管理物件の修繕や日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。				
⑥事故発生時や非常災害時において適切な対応が取れる体制を確保しているか。				
【評価の理由】				
各種法令を遵守し、個人情報保護のための対策も適切に実施されている。 また、日頃から施設内を点検することはもとより、安全管理マニュアルを作成し、事故発生時や災害発生時に的確かつ迅速に対応ができる体制を確保している。				

【総合評価】

合計得点 (100点満点)	66	評価ランク (S～E)	C
【評価の理由】			
4年ぶりに「スカットボール大会」を開催したこと等により利用者数は昨年度より増加したものの、事業計画に掲げた目標（利用者数7,000人）を達成することはできなかった。 施設の管理運営は適正に行われており、利用者からも概ね満足が得られている。			
【今後の対応】			
引き続き適正な管理運営に努めるとともに、利用者が固定化されているといった状況を鑑み、支所や公民館を含めた施設のあり方について検討していく。			

【前年度の大分市行政評価・行政改革推進委員会における指定管理者制度導入施設に対する主な意見等】

主な意見等	市の対応状況
・施設の在り方や利用目的を施設所管課だけではなく、全庁的に協議してほしい。 ・利用者が固定化されているため、非利用者が求めるものを含め、公共施設としてどのようにあるべきか検討してほしい。	・この間、支所や公民館を含めた施設のあり方について検討してきたところであり、引き続き検討を行っていく。

【R6年度 指定管理者評価部会の意見】

①雇用形態にかかわらず労働者の勤務状況を把握するよう担当課において管理されたい。
②コロナ前に利用していた方に再び利用してもらうよう、利用者情報を取得し活用するよう指定管理者と協議されたい。
③施設の設置目的に沿った指定管理業務ができているか担当課においてはしっかり把握されたい。